

SmartDEによる運用例

お客様の運用形態によりオンライン運用、オフライン運用、クラウド運用が選べます。

オンライン運用

管理者の方がクライアントを一括で管理しセキュリティを高めたい場合

運用管理サーバーでクライアントの一括管理・ポリシー配布などを行います。

運用管理機能

- インストール媒体の作成(ポリシー設定) ●ユーザー(利用者)管理
- 緊急時対策(クライアントパスワード忘れ)

SmartDE クライアント

特長: クラウドによるクライアントポリシーの一括管理

- クライアントリカバリディスク一括管理
- コンピュータユーザーのグループ管理

オフライン運用

導入を容易に行いセキュリティを高めた場合

運用管理サーバーを必要とすることなくSmartDEを導入できます。

運用管理機能

- オフラインパッケージファイル(インストーラーファイル)の作成
- 共通暗号鍵数の決定 ●ポリシーファイルの設定

SmartDE クライアント

特長: 導入が非常に簡単

- オフラインパッケージセキュリティを用いた簡単導入

クラウド運用

管理者の方がクライアントを一括で管理しセキュリティを高めたい場合

クラウドの運用管理サーバーでクライアントの一括管理・ポリシー配布などを行います。

運用管理機能

- コンピュータの管理
- クライアントリカバリディスク一括管理

SmartDE クライアント

特長: クラウドによるクライアントポリシーの一括管理

- オンライン運用の機能に加え、HDDワイプ機能、ファイル不可視化機能が利用可能

SmartDE価格表

◎初年度ご購入いただくもの

ライセンス数	SmartDEライセンス標準ご提供価格(税別) (1ライセンスあたり)	年間利用権標準ご提供価格(税別) (1ライセンスあたり)	合計(税別)
1ライセンス～ 24ライセンス	25,000円	3,750円	28,750円
25ライセンス～ 49ライセンス	22,500円	3,375円	25,875円
50ライセンス～ 99ライセンス	21,000円	3,150円	24,150円
100ライセンス～499ライセンス	16,500円	2,475円	18,975円
500ライセンス～	15,000円	2,250円	17,250円

◎次年度以降ご購入いただくもの

ライセンス数	SmartDEライセンス標準ご提供価格(税別) (1ライセンスあたり)	年間利用権標準ご提供価格(税別) (1ライセンスあたり)	合計(税別)
1ライセンス～ 24ライセンス	-	3,750円	3,750円
25ライセンス～ 49ライセンス	-	3,375円	3,375円
50ライセンス～ 99ライセンス	-	3,150円	3,150円
100ライセンス～499ライセンス	-	2,475円	2,475円
500ライセンス～	-	2,250円	2,250円

■初年度購入は、ライセンス + 年間利用権をご購入ください。
■次年度以降は、年間利用権をご購入ください。

●BitLocker、SQL Server、Windowsは、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。●iTunesは、Apple Inc.の商標です。●Android™は、Google LLCの登録商標または商標です。●その他の本カタログに記載されている社名・商品名・サービス名などは、それぞれ各社が商標として使用している場合があります。●本カタログに記載された内容は改良のため予告なく変更することがあります。

■開発・発売元 **Dynabook株式会社** 本社 〒135-8505 東京都江東区豊洲5-6-15 (NBF豊洲ガーデンフロント)

<https://dynabook.com/solution/security/smartde/index.html>

https://dynabook.com/solution/dynacloud/smartde_cloud.html

**安全に関する
ご注意**

正しく安全にお使いいただく為に、ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みください。

本カタログに記載されている数値および表記は2019年11月現在のものです。
管理番号：OCJ0-18A0P7



クライアント PC 暗号化ツール SmartDE

Dynabook
オリジナル

強力な暗号化でHDD・USBメモリからの 情報漏えいを防止

- **HDD全体を暗号化**します!
- Windows起動前の個人認証で**不正使用を防止**します!
- **ファイルやフォルダー**単位でも**暗号化**します!
- **USBメモリもまるごと暗号化**します!

**Windows 10
Windows 11
対応**

— PCの盗難、紛失による情報漏えいや、第三者の不正アクセスなどを防止します。—

SmartDE Smart Data Encryption

スマートディーイー
SmartDEは、HDDのすべての領域を暗号化するソフトウェアです。
また、Windows起動前の認証確認や、ファイル/フォルダー単位の暗号化、データ書き込みのポリシー制御など、セキュリティ機能も提供。

SmartDEの特長

PCメーカー Dynabook株式会社が開発した暗号化ツールだから**安心、快適**にご利用できます。

運用形態に応じて、**オンライン運用、オフライン運用、クラウド運用**が選択できるので、導入および管理が容易です。

Windows 10の機能更新プログラムが、**HDDを復号することなく**、Windows Updateから適用できます。

8_(NL97%*\$%LJ2&<D+4ML)*(X/65)(OPQ)^\$\$19MVZ%%)^_34??=]48



万が一、HDDを抜かれて他のPCに接続されても、**まるごと暗号化**されているので、**データを読むことができません。**

SmartDEの商品体系

オンライン運用、オフライン運用が選べる**SmartDE**とクラウド運用ができる**SmartDE Cloud**をご用意しています。

SmartDE
Smart Data Encryption

オンライン運用

オフライン運用

SmartDE Cloud
Smart Data Encryption Cloud

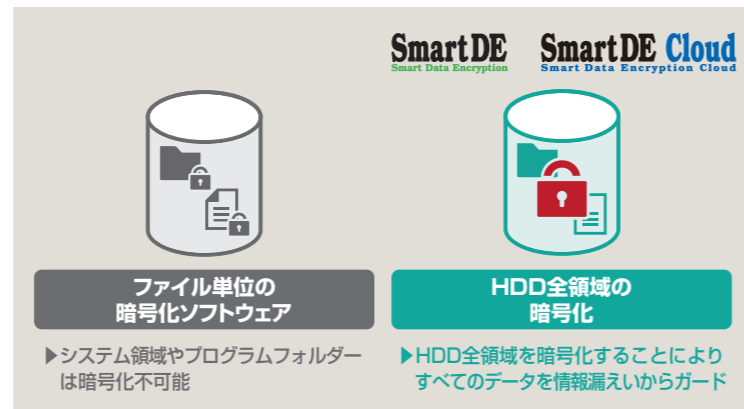
クラウド運用

HDDのまるごと暗号化・ファイル/フォルダー単位の暗号化。 暗号化アルゴリズムはFIPS 197規格の「AES 256bit鍵」

HDDの全領域の暗号化によって、情報漏えいを防止

Windowsのシステム領域やプログラムファイルを含むHDD全領域をセクター単位で暗号化します。

- システム領域、プログラムファイルも暗号化
- HDD抜き取りによる情報漏えいを防止
- 初回暗号化途中でWindowsが終了しても次回起動時に暗号化を継続可能
- 初回暗号化中でも他のソフトの利用が可能



Windows起動前の認証によりPC不正使用を防止

本人以外によるPCの起動を制限します。

Windows起動前のSmartDEプリブート認証により、本人以外によるPCの起動を制限します。

SmartDEプリブート認証とWindowsログオンのシングルサインオンや、BIOSパスワード入力時にSmartDEプリブート認証をスキップすることも設定により可能です。

※シングルサインオンとBIOSパスワードによるSmartDEプリブート認証スキップを併用することはできません。 ※BIOSパスワードによるプリブート認証スキップは、2015年3月以降に発売されたdynabookでサポートされます。



リムーバブルメディア*やUSB接続HDDを暗号化し、情報漏えいを防止

SmartDEはUSBメモリやUSB接続のHDDの暗号化が可能なので機密データの情報漏えい防止に威力を発揮します。
また、USBメモリにはパスワード設定ができます。
※暗号化できるリムーバブルメディアは、USBフラッシュメモリのみです。

ファイル暗号化機能でファイルやフォルダー単位でも暗号化可能

SmartDEはHDD全体の暗号化だけでなくファイルやフォルダー単位の暗号化も可能。メール添付ファイルやリムーバブルメディアに保存するファイルやフォルダーの暗号化に使用できます。暗号化されたファイルやフォルダーは、パスワード付の実行可能ファイル(自己解凍形式ファイル)になりますので、SmartDEがインストールされていないPCでも復号できます。



リムーバブルメディア アクセスコントロール機能

SmartDEによるリムーバブルメディアのアクセス制御が行えます。

SmartDEによるHDD/SSD丸ごと暗号化に加え、PCに接続する外部機器を制御。USBメモリ・SDカードに加え、スマートフォン(iOS、Android™)の接続制御が可能のため、それらを経由したデータ流出を防ぐことができます。



デバイス	読み出し	書き込み
USBメモリ	可能	書き込み禁止設定可能
SDカード	可能	書き込み禁止設定可能
スマートフォン	接続禁止設定可能 (エクスプローラーに表示されずメディアデバイスとして使用できない*1)	

*1 iOSデバイスはiTunesからも見えません。

BitLockerクライアント管理機能

SmartDEをBitLockerクライアントモードでインストールすることにより、BitLockerクライアントをSmartDEサーバーで管理することができます。また、BitLockerクライアントにファイル暗号化機能、USB接続デバイス制御機能を付加します。

クライアント ソフトウェア アップデート機能

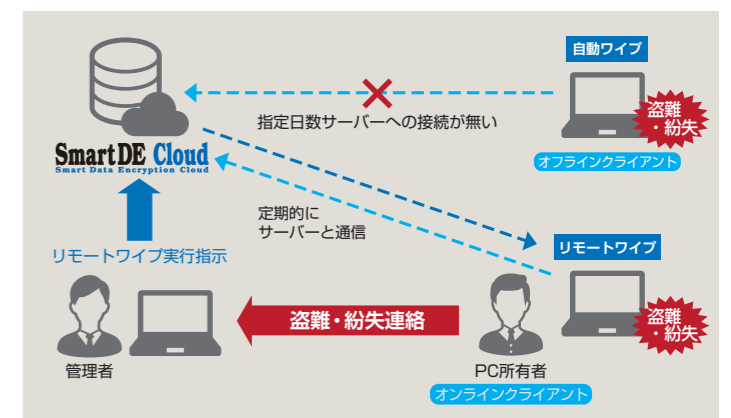
SmartDE導入後、ポリシーで指定されたファイルサーバーの共有資源(UNC名)を利用して、SmartDE クライアント ソフトウェアのアップデートが行えます。各クライアントは定期的に共有資源をチェックし、新しいバージョンのSmartDE クライアント ソフトウェアのアップデートを行います。なお、アップデートは、Windowsのユーザー権限に依存せず、サイレントでアップデートが可能です。
※ポリシーでの設定が必要です。

新機能 プリブート認証スキップ機能

Windows 10の機能更新プログラム、品質更新プログラム適用時の再起動で、SmartDEのプリブート認証をスキップすることが出来ます。Windows 10更新プログラム適用時の効率化が図れます。
※ポリシーでの設定が必要です。

PCの紛失時やSmartDEの認証パスワード漏えい時、HDDワイプ機能により情報漏えいを防止*

お客様管理者の指示によりインターネット経由でSmartDEの暗号鍵消去を行う「リモートワイプ」と、指定日数SmartDE Cloud管理サーバーへの接続が無い場合(最大180日)、自動的にSmartDEの暗号鍵消去を行う「自動ワイプ」が可能です。PCが手元に戻ってきた場合、お客様管理者よりリカバリUSBメモリを発行することで、暗号鍵を元に戻すことが出来ます。
*SmartDE Cloudのみの機能です。



ファイル不可視化機能によりPC紛失時の情報漏えいを防止*

ポリシーで設定された期間、管理サーバーとの通信が無い場合、指定したフォルダ下のフォルダ、ファイルを不可視化します。不可視化されたフォルダ、ファイルは、エクスプローラ、コマンドプロンプト上で非表示になり、アプリケーションからもアクセスできなくなります。不可視化されたフォルダ、ファイルは、ネットワークに接続して管理サーバーと通信、または解除キーメディア(USBメモリ、SDカード)を使用することで解除することができます。
*SmartDE Cloudのみの機能です。